

第2回大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会（中学校・義務教育学校【後期課程】）

第2地区部会 議事要旨

1 日 時 令和6年5月16日（木）午後3時15分～午後4時00分

2 会 場 大阪市総合教育センター 1002室

3 出席者

（委員）

添田委員、久保委員、中野委員、御栗委員、三根生委員、杉本委員

（事務局）

石川首席指導主事、岸上総括指導主事、村田指導主事、田中指導主事

4 議 題

（1） 地区部会長の選出について

（2） 調査の観点の重点化について

5 議事要旨

（1） 委員の互選により、杉本委員が地区部会長に選出された。

（2） 事務局より、採択地区の現状、「調査の観点」の重点化について説明を行った。議論の結果、案のとおり了承された。

- ・ 第2地区で重点化する観点を、全種目共通で項目1－①、項目1－②、項目2－②、項目4－①とし、項目3について、国語・社会（地理的分野・歴史的分野・公民的分野）・地図・保健体育は②、書写・数学・理科・音楽（一般・器楽）・美術・技術分野・家庭分野・英語・道徳は③とした。

（3） 意見等の概要は以下のとおり

- ・ 教科書で学んだことが実際の生活に結びついていることを意識できる視点が大切である。
- ・ 思考力、判断力、表現力の育成は学習指導要領における柱の1つであり、この視点で教科書を選定することが大切である。
- ・ 多様な考え方や価値観の人たちとともに社会を形成していくという視点が大切である。

（4） 今後の流れ

- ・ 決定した調査の観点の重点化について、専門調査会と学校調査会に共有し、調査研究を行う。
- ・ 各調査研究の結果を、次回、6月27日（木）の第3回選定委員会地区部会で審議する。

6 会議資料

（1） 令和7年度使用教科用図書『調査の観点（中学校・義務教育学校【後期課程】用）』